

# 2007年「実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座」

## < 講義録 5 限目 >

投稿者：田中伸二

開催月日：平成7年10月11日（木）

開催時間：14:00～16:00

開催場所：KUポートスクエアA

### テーマ：災害時の情報ネットワークについて

－災害と情報 まちのみなさんに求められること－

#### －災害と情報－

－まちのみなさんに求められる事こと－

#### < 講義内容 >

- 1) 何のための防災まちづくり？
- 2) どうやったら減災が進むか？
- 3) みなさんの役割は？
- 4) 情報の受け手から伝えてに！！
- 5) 情報の受け手から伝え手に  
(パワーポイント表題より)



#### 講師紹介

中川 和之

時事通信社「防災リスクマネジメント Web」

編集長

#### < 受講者の感想（抜粋） >

- パワーポイントそのものが立派なマニュアル。
- 減災は、日常活動が大切。地域で災害を減らす事。（困ってからの手伝い、災害発生を待っての対策、焼けてからの防災、では意味がない）
- みんなで協力し合える様な、コミュニティーの力、を日頃から養成する必要性を痛感。
- **情報の受け手から、伝え手になること。**
- 「一連の講座を、誰に、何のために、どういう手段で伝えるか」大変良かった。



#### < ワンポイント >

#### －神戸から学ぶ2 心の痛み（1. 17）－

< 防災・だるま塾メンバー石塚さんが本年1月17日撮影 >

- 全員防災の大切さを改めて痛感。
- 神戸の映像が心を打った。我々が一人でも同じ思いをしないようすることが大切だ。
- 石塚さん制作のDVDは感激した。ご苦労様でした。

